

決算説明資料

2026年12月期 第1四半期実績

(2026年1月1日～2026年3月31日)



2026年5月15日



倉元製作所 5216



株式会社倉元製作所

KURAMOTO

2026年12月期 第1四半期実績（連結）業績概況

2026年12月期 第1四半期 売上高・利益

金額単位：百万円

	2025年12月期 第1四半期 (連結)	2026年12月期 第1四半期 (連結)	前期比	前期比 増減率
売上高	958	321	△637	△66.4%
① 営業利益	8	△110	△118	-
② 経常利益	-16	△132	△116	-
③ 親会社株主に帰属する 当期純利益	-80	△143	△63	-
EBITDA *1	119	△53	△172	-

*1 EBITDA（営業利益＋減価償却費）

IWR：子会社アイウイズロボティクス社

◆ 売上高

当四半期の売上高は、前年同期比66.4%減の322百万円となりました。これは、IWRで展開するロボット事業の売上高が、前年同期656百万円に対して、当四半期は72百万円と大幅減収となったため、この減収は、主に内外の要因による大手コンビニ等からの受注遅れによるものです。

◆ 利益構成は以下の通りです。

- ① 営業利益は、ロボット事業の減収の影響で、△110百万円
- ② 経常利益は、営業外費用に有形固定資産の費用10百万円、支払利息9百万円を計上したことなどにより、△132百万円
- ③ 親会社株主に帰属する当期純利益は、IWRで法人税等調整額を計上したことなどにより△143百万円



- ◆ 基板事業及び不動産事業は、増収増益
- ◆ 半導体加工事業及びロボット事業は、減収減益

セグメント別 売上高・利益

金額単位：百万円

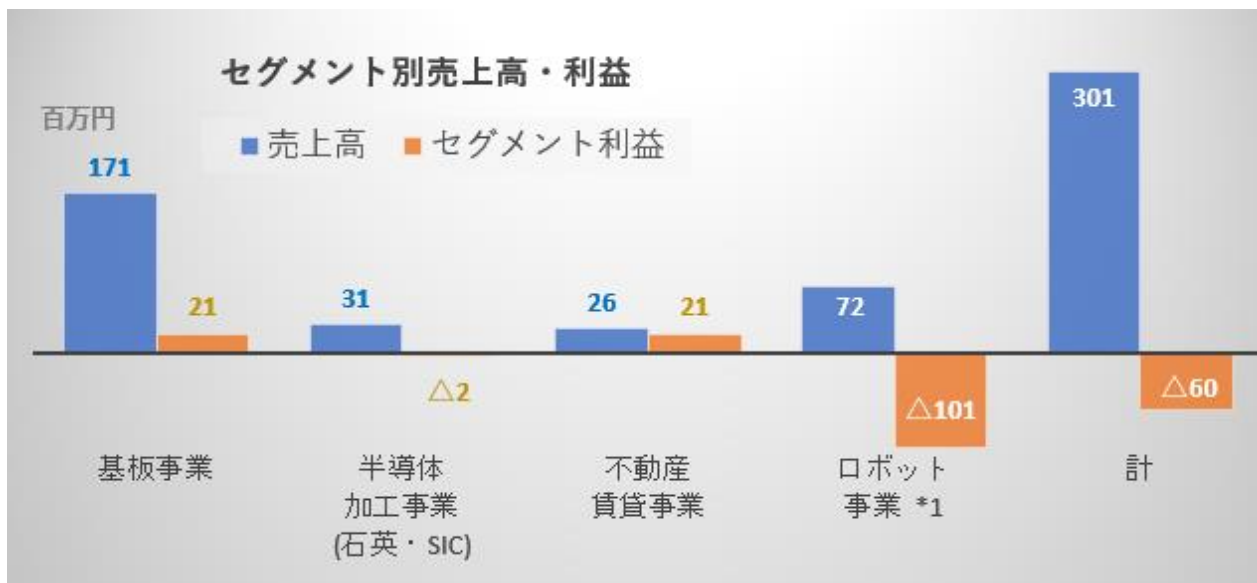
	報告セグメント					その他 *2	共通費 *3 調整額	連結財務 諸表計上額
	基板事業	半導体 加工事業 (石英・SiC)	不動産 賃貸事業	ロボット 事業 *1	計			
売上高	171	31	26	72	301	20	0	321
(構成比)	(56.8%)	(10.3%)	(8.6%)	(23.9%)	(100.0%)			
セグメント利益 *4	21	△2	21	△101	△60	10	△61	△110
(売上高利益率)	(12.3%)	-(6.5%)	(80.8%)	-(140.3%)	-(20.0%)			

*1 ロボット事業は、子会社で展開しており、2024年11月から子会社（アイウイズロボティクス社）を連結しております。

*2 その他は、Lark事業及び派遣事業であります。

*3 共通費は、各セグメントに帰属しない全社費用です。

*4 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



<セグメント別 売上高・利益>

◆ 基板事業（研磨研削）の売上高は、前年同期の151百万円から、既存顧客からの受注が増加し、当四半期は171百万円と増収、セグメント利益も前年同期9百万円から当四半期は21百万円と増益となりました。

◆ 半導体加工事業の売上高は、前年の116百万円から当四半期は31百万円と減収。セグメント利益も前年同期0.5百万円から当四半期は△2.4百万円と減益となりました。これは、石英加工事業の受注の一部がキャンセルになったことによります。

◆ 不動産事業の売上高は、前年同期21百万円から当四半期は26百万円と増収。セグメント利益も前年同期16百万円から当四半期は21百万円と増益となりました。これは、花泉工場のフリーレント期間終了による賃貸収入増によるものです。

◆ ロボット事業は、前年同期売上高656百万円から当四半期は72百万円と大幅減収（減収要因は、前頁参照）。セグメント利益も前年同期43百万円から当四半期は△101百万円と減益となりました。

◆ 共通費61百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等です。

財務状況の実績推移 2024年～2026年第1四半期

【貸借対照表（要約）】

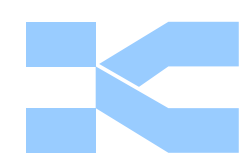
単位：百万円

	2024年 12月期末 連結	2025年 12月期末 (連結)	2026年 12月期 第1四半期末 (連結)
資産の部			
流動資産	1,358	544	684
現金預金	639	97	155
受取手形及び売掛金	466	151	130
商品、製品及び原材料	158	202	180
短期貸付金		30	50
その他	92	64	169
固定資産	3,297	1,275	1,250
有形固定資産	1,343	1,165	1,153
無形固定資産（のれん他）	1,939	88	83
投資その他の資産	14	21	13
資産合計	4,655	1,820	1,935
負債・純資産の部			
流動負債	683	728	978
支払手形及び買掛金	73	52	51
短期借入金	359	426	606
その他	251	249	321
固定負債	229	354	326
長期借入金	164	233	210
その他	64	121	116
負債合計	912	1,083	1,305
純資産	3,742	736	630
負債・純資産合計	4,655	1,820	1,935

IWR：子会社アイウイズロボティクス社

＜貸借対照表（連結） 2026年第1四半期末＞

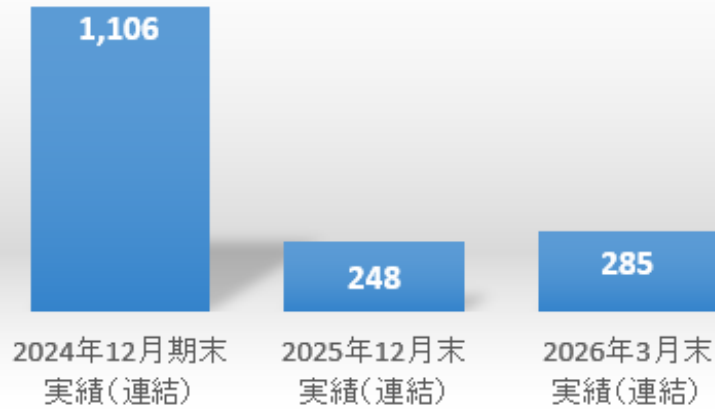
- ◆ 総資産1,935百万円。主な内訳は、流動資産は、現金及び預金155百万円、受取手形及び売掛金130百万円、棚卸資産180百万円。有形固定資産は、土地534百万円、建物構築物225百万円等。無形固定資産ののれんは、前期においてIWR株式の減損による、のれんの一括償却等により83百万円となりました。
- ◆ 負債合計は、1,305百万円。主な内訳は、支払手形及び買掛金51百万円、短期借入金606百万円、長期借入金210百万円。長期借入金は、IWRが運転資金として銀行借入したものです。
- ◆ 純資産は、第5回新株予約権の一部行使（38百万円）がありましたが、当期損失を計上したことにより630百万円（2025年12月期末は736百万円）となりました。



財務状況の実績推移 2024年～2026年第1四半期

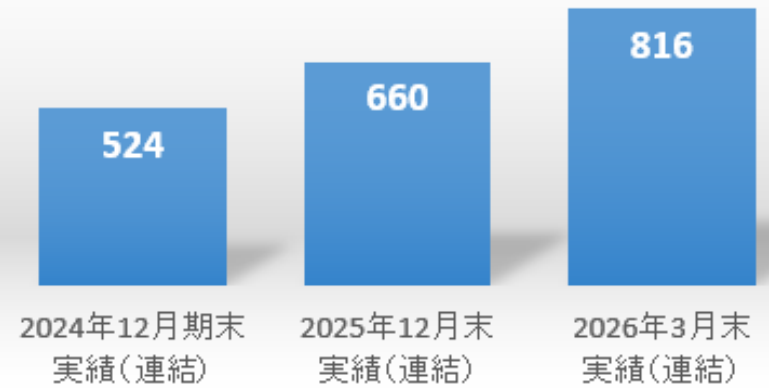
手元現預金・売掛債権残高

(単位:百万円)

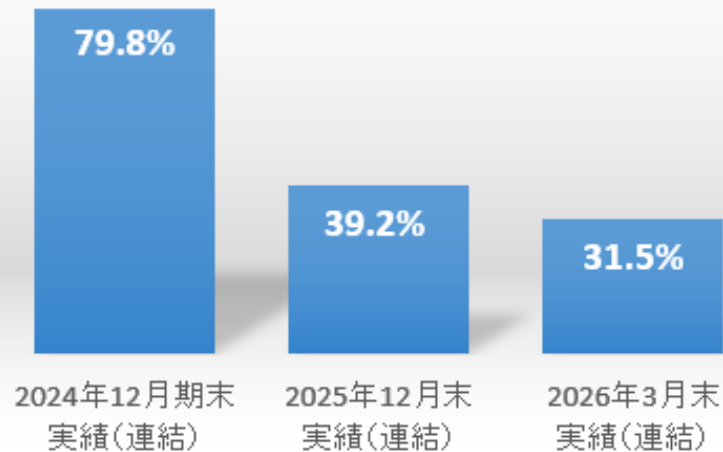


有利子負債残高

(単位:百万円)

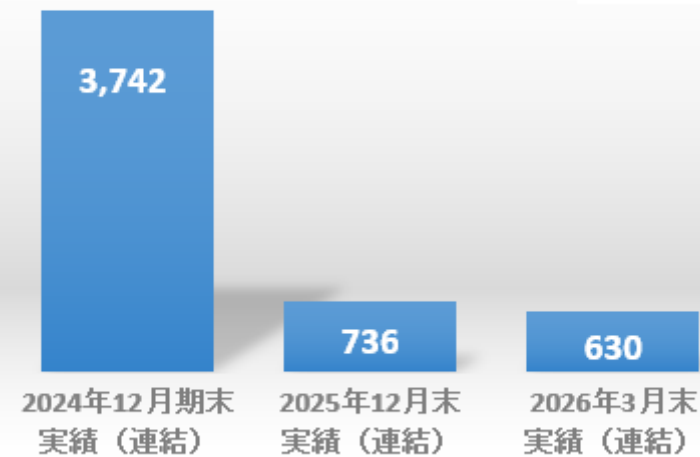


自己資本比率



純資産

(単位:百万円)



CREATING THE FUTURE

ビジネスを
通じて

半歩先行く技術と商品力で未来を創る

ビジョン
目指すところ

世界の最先端技術を取り入れ
日本のモノづくりの原点に回帰し、ヒト・モノ・カネの
良い循環を生み出し、未来に向けて進化する

組織の理念は

全社員が
情熱を持って

全社一丸となれる
組織の仕組を持つ

モノづくりの
プロ集団